

基礎情報

【マネジメント・マーケティング対象とする区域】

愛媛県西宇和郡伊方町

【設立時期】2021年12月1日

【設立経緯】

NPO 法人佐田岬ツーリズム協会を解散し、2021年12月に（一社）佐田岬観光公社を新設、2022年にDMO（観光地域づくり法人）。

【代表者】高月芳人

【マーケティング責任者(CMO)】河本充夫

【財務責任者(CFO)】村井志保香

【職員数】6人(常勤2人(正職員2人)、町からの派遣2人、非常勤2人)

【主な収入】

収益事業 4.6百万円、補助金等 36百万円(24年度決算)

【総支出】

事業費 23百万円、一般管理費 16百万円(24年度決算)

【連携する主な事業者】

亀ヶ池温泉、えびすや旅館、八幡浜漁業協同組合、西宇和農業協同組合、伊方町商工会、さきおり保存会、伊方サービス、クリエイト伊方

KPI(実績・目標)

記入日：令和7年 8月 5日

※()内は外国人に関するもの。

項目		2022 (R4) 年 度	2023 (R5) 年 度	2024 (R6) 年 度	2025 (R7) 年 度	2026 (R8) 年 度	2027 (R9) 年 度
旅行 消費額 (百万円)	目標	458 (一)	467 (一)	578 (一)	690 (3)	710 (5)	732 (7)
	実績	482 (一)	567 (一)	670 (一)	—	—	—
延べ 宿泊者数 (人) * 暦年数字	目標	— (一)	18000 (一)	19000 (一)	25700 (100)	26400 (150)	27200 (200)
	実績	— (一)	18492 (一)	25023 (一)	—	—	—
来訪者 満足度 (%)	目標	55 (一)	70 (一)	74 (一)	76 (60)	78 (65)	80 (70)
	実績	69.9 (一)	72 (一)	40 (一)	—	—	—
リピーター率 (%)	目標	10 (一)	5 (一)	5.6 (一)	50 (一)	52 (1)	54 (2)
	実績	4.6 (一)	5.1 (一)	65 (一)	—	—	—

戦略

【主なターゲット】

中国、近畿エリア在住のアウトドア志向の30～40代。愛媛県内(特に隣接市町や松山市)居住のファミリー層

【ターゲットの誘客に向けた取組方針】

佐田岬の自然を生かしたアウトドア商品の開発ファミリーで楽しめる体験イベントの開発及び愛媛県内向けプロモーションの強化

【観光地域づくりのコンセプト】

—繋がる・楽しい・美味しい—

具体的な取組

【観光資源の磨き上げ】

・イベントのコンテンツに地域事業者が提供する30の体験商品を盛り込んだ「佐田岬体験博」を実施中。

今冬～春にも同様のイベントを実施する。公開し、誘客と認知度向上を図っている。

【受入環境整備】

・町内宿泊施設の指定管理者が変わり宿泊棟の半分を建て替え中。
・インバウンド向け安全情報の発信体制強化と各施設での翻訳アプリ導入

【情報発信・プロモーション】

・ローカル局に働きかけ、ニュース番組やラジオ番組で「佐田岬体験博」の特集放送など情報発信を強化。

・佐田岬灯台の内部を8月、9月の土曜日に一般向けに

